

## &lt;クラブマンモトクロス⑧のご報告と次戦ご案内&gt;

中秋の名月の季節に入っても、夏の暑さが帰ってきたような猛暑の日々が続き、寝苦しい日々が続いたかと思いきや、一転して台風の影響による雨天続きの気温低下。激しい温度変化によって体調を崩してないでしょうか。さて、連休が続くシルバーウィークに開催しましたクラブマンモトクロス第8戦・MX408大会は、新しいコースレイアウトになり、より安全に気を配りつつジャンプセクションが増え、楽しくも少々難しい箇所もあったようですが、表彰台では走った後の爽快な表情が見うけられました。コースコンディションは泥に悩まされた6月の大会から一転、猛暑によるホコリとの戦いになりましたが、現地スタッフのまめな散水によりほぼベストな状態で維持されていました。レースの方は、GPクラスは常勝の#98大塚忠和(Team まだやっぺんの?)が総合優勝。SEクラスは第7戦でも接戦を見せていた#111マルスーラ・マルセロ選手(MARCULA RACING)と#41木村篤史選手(Team Power Band)が両ヒート1位を分け合う結果に。SE150クラスでは#2大内健八(Team RIVER SIDE BOY'S)がピンピンの総合優勝。J450、J250クラスは#65齊藤晃康選手(東京ハイライトクラブ)が2クラス優勝を果たした。そして今大会の注目ポイントはベテランライダーの活躍である。E450では40歳代後半の#119小沼和幸選手(SRCウォッシュボット)が優勝し、N250では60歳代の#4野口久雄選手(Team MX JAPAN)が優勝。またN150では元BSファクトリーライダーで60歳代の#0赤松 勝選手(東京ハイライトクラブ)が3位に食い込み表彰台をゲットした。

なお、今回は連盟としても約10年ぶりのロードレース&モトクロスの同日開催となりました。そのためメインの役員が筑波サーキットへ行ってしまったり、準備不足によりリザルトの当日配布が出来なくなるなど対応が甘かった部分もあり、失礼いたしました。しかし、大きな事故やトラブルもなく、気持ちよくレース運営が出来ましたことは、当日ご活躍いただいた役員のご尽力と、レース関係者の方々のご協力の賜物と感謝申し上げます。

さて、次回はMFJ-GP開催も控えたオフロードヴィレッジで開催します。奮ってのエントリーお待ちしております。

※自動車関連企業の土日出勤により緊急措置とした当日申し込みは終了しました。締切厳守で事前エントリーをお願いします。

## ●クラブマンモトクロス第9戦(オフロードヴィレッジ)

日時：2011年10月9日(日)

エントリー締め切り日：振込み & 現金書留=9月26日(月) 消印有効

場所：オフロードヴィレッジ(埼玉県川越市東本宿100)

お問合せ先：ウエストポイント電話：049-226-4141(現地：090-2234-8643)

練習可能日：詳しくは下記にてご確認ください。

<http://www.westpoint.co.jp/>

※大会前日の練習時は連盟管理のスポーツ安全保険適用できます。